

広報

くまのこ

2 0 0 4

6

平成16年6月

NO.372

おおきく育ててね

藤田保育所の子どもたちと、桑折町緑風園のおじいちゃんおばあちゃんたちが一緒になりサツマイモの苗を植えました。5月27日、緑風園内にあるふれあい農園では、すばらしい天気の下、苗を植え付け、水をやりました。

秋にはまた一緒に掘り起こします。それまで、おおきく育ててね。



C O N T E N T S

国見町合併50年.....	2
伊達7町合併協議会.....	8
期日前投票が始まります.....	9
社会を明るくする運動.....	10
5月のグラビア.....	12
保健だより.....	13
インフォメーション.....	14
生涯学習つうしん.....	16

国見町合併50年



合併当時の庁舎（S30.9）

今から50年も前の昭和29年3月31日、1町4
箇村が合併し、新しい町が産声を上げました。

新町につけられた名前は、国見町。古戦場と
して知られる国見山・国見峠からつけられ、「国
を見晴るかす」との想いが込められました。

「昭和の大合併」として、県の町村合併モデ
ル地区となって、近隣町の先鞭を告げ藤田町・
小坂村・森江野村・大木戸村・大枝村が合併、
人口14、278人、面積37・66平方kmの新町
の誕生です。

以来50年、半世紀のときがたち、国見町は着
実に発展してきました。

高度経済成長期を迎え、「弾丸道路」と呼ば
れた国道4号線の完成、高速道路や新幹線の開
通による高速交通体系の整備など、大きく変貌
しました。

国見町合併50周年を機に、広報紙を通じて、
国見町の50年を振り返ります。

国見町合併50周年

記念式典を挙行



5月26日、観月台文化センターにおいて、記念式典を行いました。

町議会議員、各種団体の皆さんなど約300名の出席により行なわれた式典には、来賓に佐藤栄佐久福島県知事をはじめ、県関係、管内町長、議長、長崎・大分国見町長、議長が臨席しました。

式辞で富永町長は「国見町が本日までこのように日々発展を続けることができましたのも、歴代町長の皆様をはじめ、先輩議会員の皆様の、郷土発展への愛町の念にもえた英知と、町民各位の弛まぬ努力の賜物であります。」と述べ、佐藤忠美町議会議長があいさつしました。

また式典の席上、町政発展に功勞のあつた9名の方々に、富永町長から感謝状が贈呈されました。佐藤栄佐久知事、佐藤金正県議が祝辞を寄せました。

受賞者の皆さん



歴代町長

半沢 殷保さん

(初代町長・故人)

赤井畑直衛さん

(二代町長・故人)

関口 道孝さん

(三代町長・故人)

佐藤善右卫門さん

(四代町長・故人)

菊地 政治さん

(五代町長・故人)

歴代議長

賀藤 貞さん

(八代議長)

仲野 周一さん

(十一代議長)

吉田 久男さん

(十二代議長)

佐藤 忠美さん

(十三代議長)



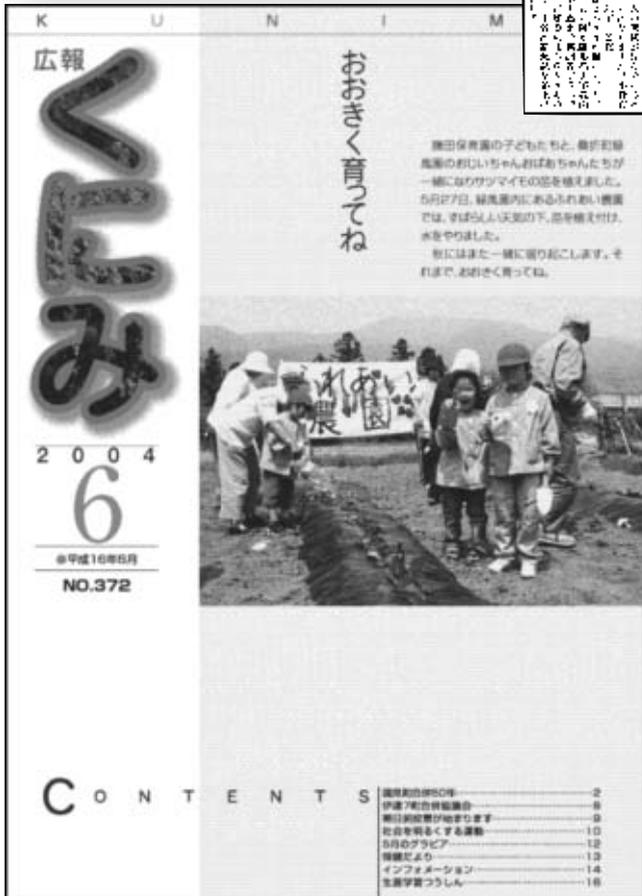
*歴代議長への感謝状は生存者のみの贈呈です。

50年 の歴史

テレビも無く、電話も珍しく
ラジオと新聞、そして
「広報紙」が唯一の情報源。
—そして50年。
時代は遷り変わりました。



公民館報「くにみ」創刊号(昭和30年1月)



町広報紙のルーツは「公民館報くにみ」。昭和30年1月の創刊以来18年間にわたり、町の出来事や、公民館活動、社会教育事業などを伝えてきました。毎月発行となったのは昭和33年5月から。187号に及ぶ歴史は、「広報くにみ」へとパトントッチ。

広報 に見る



調和のある開発を進めよう



創刊号表紙の、当時の写真と比較しました。今では当たり前の風景ですが、当時の開発に対する期待や不安の大きさが窺えます。

広報くにみ創刊号（昭和48年6月）

公民館報くにみを引き継ぐ形で創刊された「広報くにみ」。
昭和48年6月に創刊され、本年6月号まで372号の発行を数えます。
このたび国見町合併50周年を記念し、創刊号から368号（平成16年2月号）までの縮刷版を発刊し、町民のみならずにお配りいたしました。



お問い合わせは：
総務課情報防災グループ
広報担当へ



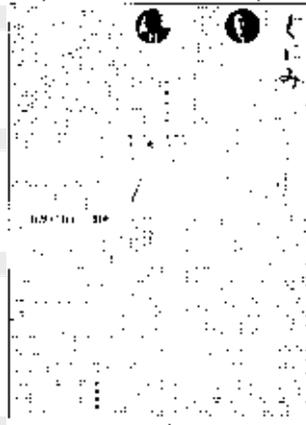
広報くにみ縮刷版を
発刊しました

■ CD ROM版も作成

今回、印刷物と同様の内容を「CD ROM」に収めました。

お手持ちのパソコンで閲覧できるほか、プリンターがあれば出力もできます。印刷物は町内世帯のみの配付とさせていただきますので、「町外に住む親戚・兄弟に贈りたい」などという場合には、町内1世帯あたり1枚に限り、無償でお分けいたします。

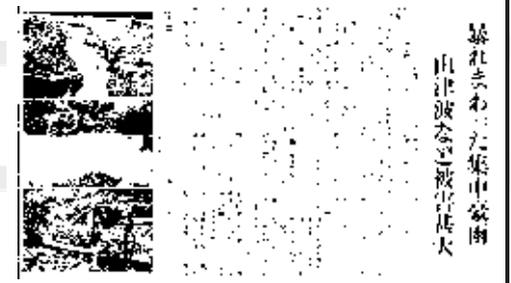
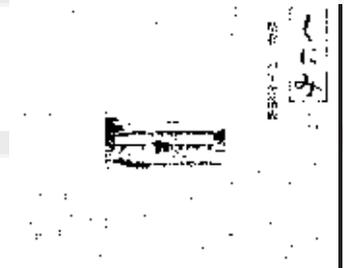
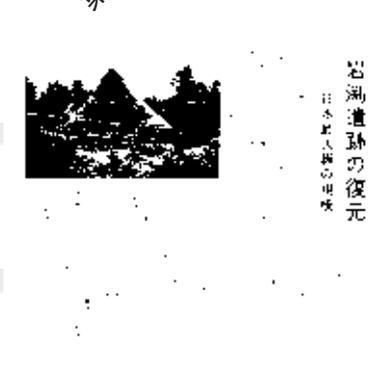
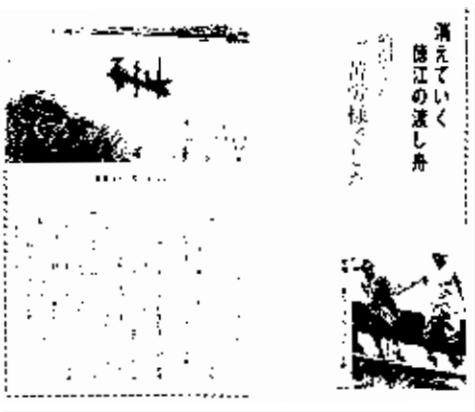
50年 の歴史



昭和

53・6 51・8 49・12 49・6 42・12 38・11 37・7 33・11 30・9 29・3

宮城県沖地震で町内に甚大な被害
 徳江の渡し舟廃航へ
 町村合併20周年記念式典開催
 岩淵遺跡を復元
 亅三収栗車の運行を開始
 町村合併10周年記念式典開催
 集中豪雨により農作物・土木関係に
 大きな被害
 町村合併5周年記念式典開催
 役場庁舎新築落成、町章を制定
 1町4箇村が合併し園見町が誕生



広報 に見る



平成

16
・
5

14
・
5

11
・
7

9
・
7

6
・
4

2
・
11

元
・
10

61
・
8

59
・
6

54
・
10

町村合併50周年記念式典開催

国見町消防団が金ばれん受賞

国見ニュータウン分譲開始

3県国見町交流協定締結

ふくしま駅伝に初出場

奥州合戦800年祭開催

台風10号による甚大な被害

町村合併30周年記念式典開催

役場庁舎を改築、現在の場所へ



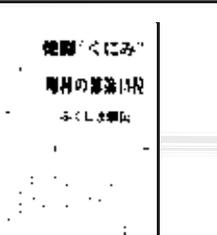
町村合併50周年記念式典開催
平成10年10月10日

活かな時代絵巻
義経まつり
国見町おつかし山



活かな時代絵巻
義経まつり
国見町おつかし山

武者行列
奥州合戦八百年祭



武者行列
奥州合戦八百年祭



役場庁舎が完成
平成10年10月10日



国見町消防団が金ばれん受賞
平成10年10月10日



国見町消防団が金ばれん受賞
平成10年10月10日

国見町消防団が金ばれん受賞
平成10年10月10日



豪雨直撃 恐怖の一日
平成10年10月10日

合併協議会の動き

第9回

伊達7町が合併するために必要な合併協定項目について、合併協議会での議論が進められています。

6月3日霊山町で開催された第9回合併協議会では、前回継続審議となった学校教育事業のほか、下水道事業、環境対策事業、保健衛生事業、保育事業、健康づくり事業、その他の福祉事業、商工・観光事業、勤労者・消費者事業について協議され、その方針が確認されました。主な確認事項についてお知らせします。

学校教育事業について
通学区は、自由学区を含めて現行のとおり新市に引継ぎ、通学区域外の取扱については合併後速やかに再編する。

教育協議会は合併時に廃止し、新市における設置の必要性については合併後に検討する。

学校給食は実施方法、給食費等の運営方式を現行のとおり引継ぎ、合併後に再編する。

幼稚園保育料は合併時に調整する。保育年数、預かり保育については、地域の事情を考慮し合併後に調整する。

奨学金制度は、新市において事業内容を統一する。なお、現在貸出している奨

学資金は現行のとおり新市に引き継ぐ。

遠距離通学費補助は、現行のとおり引継ぎ、支給要件の違いについては合併後速やかに調整する。

学校施設は、新市において計画的に整備する。

教育財産の目的外使用については、合併時にその算定基準を統一する。学校開放及び学校施設の使用許可については、地域の特性のある事業は原稿のとおり存続し、その他は新市の基準を設けて合併時に再編する。

学校の適正規模、適正配置については合併後に検討する。

下水道事業について
下水道事業計画について

は、現行のとおり新市に引き継ぎ、合併後新市全体の下水道事業計画を策定する。公共下水道事業は現行のとおり新市に引き継ぐものとする。

受益者負担の額、納期及び報奨金については現行のとおり新市に引継ぎ、減免・猶予については合併時に調整する。

下水道使用料及び徴収については、伊達町の例による。ただし公衆浴場については保原町の例によるが、基本使用量は1250円とする。

排水設備利子補給制度については、梁川町の例によるが、貸付額の範囲及び償還方法については伊達町の例による。

生活扶助世帯に対する水洗便所設置補助金については、梁川町の例による。農業集落排水事業については、現行のとおり新市に引き継ぐものとする。

保育事業について
保育所は、7町において設置主体の違いはあるが、

現行のとおり新市に引き継ぐ。

保育料は、合併時に国の基準の5階層として統一する。ただし、軽減率については新市において調整する。保育料の減免は、国県補助の基準に基づき、引き続き新市において実施する。

延長保育は、現行のとおり新市に引き継ぎ、公立保育所の延長時間は、新市において速やかに統一する。

乳児保育は、その入所時期を産休明けとし、合併時に統一する。

季節保育所は存続し、地域性とその趣旨を考慮し、新市において常設保育所との整合性を図る。

保育所振興事業補助は、現行のとおり新市に引き継ぐ。

協議会を
傍聴して
みませんか？

第10回合併協議会

平成16年6月24日(木)

午後2時～

月舘町保健福祉センター

？期日前投票？って、なに？

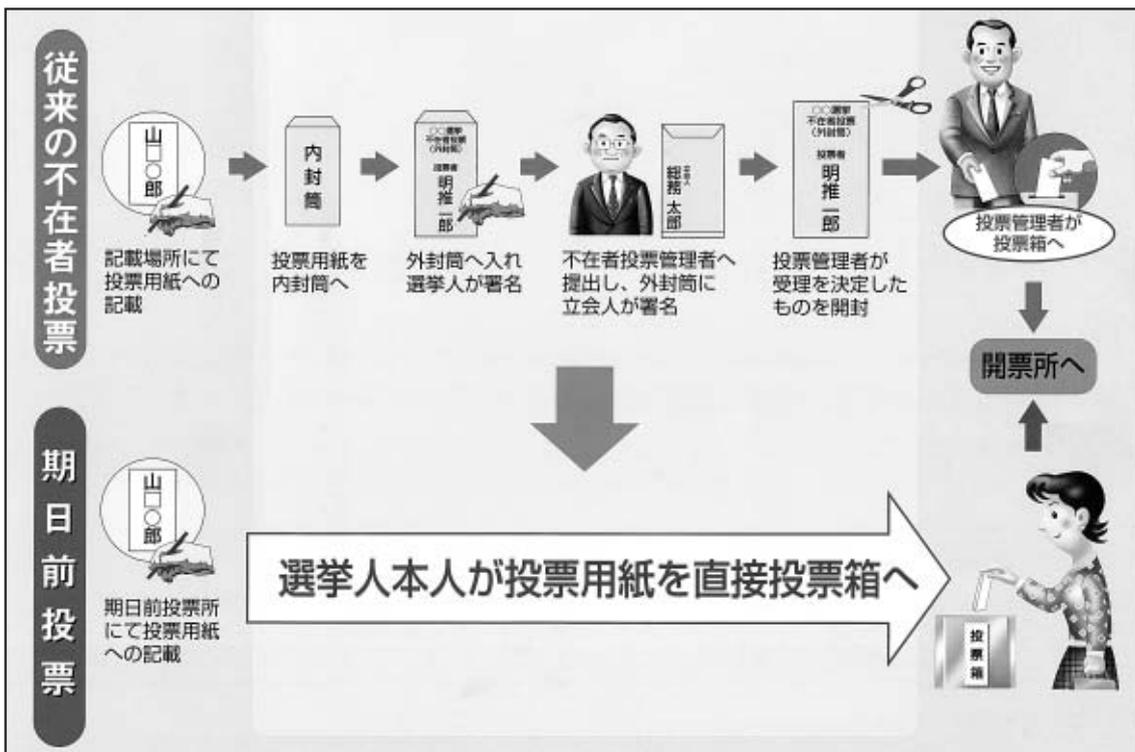
対象となる投票は？	選挙人名簿登録地で行なう投票
投票期間はいつからいつまで？	選挙期日の公示日または告示日の翌日から選挙期日の前日までです。 (参院選は、6月25日から7月10日まで)
投票を行なうことができるのはどんな人？	選挙期日に、仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用事があるなど一定の事由がある方。(今までの不在者投票と同じです)
投票の場所はどこ？	期日前投票所(国見町の場合、観月台文化センターとなります)
投票時間は？	午前8時30分から午後8時までです。
投票手続は面倒なの？	宣誓書に住所氏名等を記入した後は、基本的に選挙期日の投票所における投票の手続きと同じです。

問い合わせ
国見町選挙管理委員会事務局 ☎585 - 2112

公職選挙法の一部が改正され、新たに「期日前投票制度」が創設されました。この制度により、従来の不在者投票のように、投票用紙を封筒に入れて、それに署名するといった手続が不要になり、投票がしやすくなります。

7月の参院選から

期日前投票が始まります



社会を 明るくする 運動

犯罪のない社会は

一人一人の

やさしい心から

最近、私たちの身近な社会で犯罪が増えています。犯罪のない安心して暮らせる社会を築いていくためには、犯罪を取り締まったり、処罰したりするだけではなく、一度罪を犯してしまった人たちが二度と過ちを犯さないよう更生を支援すること、また、犯罪が起らない社会にしていくことが重要です。そのために一人一人ができることを考えてみませんか。

↓取り締まるだけでは

犯罪はなくならない

犯罪をなくすためには、犯罪の取り締まりを強化すればいい、犯罪を犯した人の処罰をもっと厳しくすればいい。そう考える人は多いかもしれませんが、しかし、それだけでは、犯罪をなくすことはできません。まずは、犯罪が起こる前に、犯罪自体を生まないような地域づくり、人づくりをしていくことが、犯罪の

ない社会を築いていくためにも必要です。

そのために重要なのが、

地域の一人一人が、子どもたちの健全な成長を支援し、見守るといことです。それと同じように、非行や犯罪を犯した人たちが、罪を償い、地域社会に戻ってきたときにも、その人たちが二度と過ちを犯さないよう、立ち直りを支援し、温かく見守っていくことが重要です。

↓更生に必要なのは

温かく見守る周囲の目

犯罪や非行をした人たちは、罪を償った後、「保護観察」を受けながら通常の社会生活に戻ります。保護観察を行う「保護観察所」では、犯罪や非行をした人たちが健全な社会の一員として復帰できるよう、生活の目標を定め、それを守るよう指導したり、就職を援助したりするなど、更生を支援しています。

保護観察を受けている人たちは、過去の過ちを反省し、地域社会のなかで立ち直ろうとしています。その人たちが立ち直るためには、偏見の目で見たり、排除したりするのはなく、温かい目で、その立ち直りを見守ることが必要なのです。

↓社会を明るくする運動

犯罪のない社会を目指して、毎年七月を強調月間として、社会を明るくする運動が全国で実施されてい

ます。

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれ立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。この運動は昭和二十六年に始まり、今年で五十四回を迎えます。この機会に、犯罪のない明るい社会を築くために何ができるか、皆さんも考えてみませんか。

7月は

“社会を明るくする運動”強調月間

毎年7月は“社会を明るくする運動”の強調月間です。統一標語に、「ふれあいと 対話が築く 明るい社会」を掲げ、中央で行われる行事をはじめ各地域でもさまざまな行事が開催されます。

< 主な行事 >

●街頭広報活動とビデオフォーラム

「更生保護の日」にあたる7月1日に、“社会を明るくする運動”の発祥の地、東京・銀座の数寄屋橋公園で街頭広報活動を実施。また、有楽町のよみうりホールで、広報ビデオ「おはようそしてありがとう」の上映とフォーラムを開催。

●“社会を明るくする運動”作文コンテスト

小中学生を対象として、家庭や学校などの日常生活で体験したことをもとに、犯罪や非行などについて考えたこと、感じたことを書いた作文を募集しています。詳しくは法務省保護局ホームページ

(<http://www.moj.go.jp/hogo06.html>)をご覧ください。

また、過去の入賞作品も掲載されています。

元気いっぱい♪運動会



藤田小学校大運動会(5月17日)
生憎の雨降りの中でしたが、各種目に元気な歓声が上がりました。
2～4年生の「SOS(綱引き)」さて、勝ったのはどっち？



小坂地区運動会(5月23日)
勝利に向かって力のかぎり、めざせ小坂の金メダル。
「今日のお天気なあに？」今日のかみなのようです。



大枝地区連合大運動会(5月23日)
小学生全員による「マラソン」。
ゴールはさすがに苦しそう。でも、全員に温かい拍手！



森江野地区大運動会(5月23日)
最後まで、力をあわせて全員で。紅白対抗全校リレー。がんばった表情は素敵です。



ミニバスケットスポ少
念願の初優勝！
国見ミニバスケットボールスポーツ少年団(佐藤博父母会長)は、5月8、9日に行なわれた第9回霊山カップにおいて男子チームが初優勝を飾りました。
結成4年目を迎え、コーチの指導の下、36名の団員一丸となつての努力が実を結んだ公式戦初優勝です。これからのますますの活躍を期待いたします。



家庭バレーボール部
結成20周年
国見町家庭バレーボール部(工藤ミサ子部長)は、このほど結成20周年を迎え、記念バレーボール大会を開催しました。
現在所属チーム数は10チーム、127名の皆さんが仕事・家事の合間を縫って練習に励んでいます。
部員は随時募集しています。問い合わせは観月台文化センターへ。

「INS」おめでとう！！



防犯協会森江野支部（吉田春夫支部長）では、森江野小学校の児童に使ってもらおうと、防犯ブザーを寄贈してくださいました。使わないのが一番ですが、いざというときに子供たちを守ってくれることでしょう。

子供たちを守る

ミススピーチフォトコンテスト

国見写真倶楽部（鈴木俊博会長）主催による、第8回ミススピーチ撮影会フォトコンテストが行なわれました。入賞作品はコラッセふくしま（福島市）に過去の入賞作品とともに展示されました。本年度の入賞者は以下のとおり。（敬称略）

最優秀賞（国見町長賞）

「ほほえみ」鈴木亀久男（福島市）

優秀賞

佐々木俊昭（福島市）、佐藤敏子（国見町）、佐藤恒雄（川俣町）



看護の心をみんなの心に

5月12日はナイチンゲール生誕にちなんだ「看護の日」。公立藤田総合病院（庄司光男院長）では看護週間行事として5月17、18日、健康づくりに役立ててもらおうと、看護や介護相談、血圧・血糖測定を行ないました。

会場となった真新しい外来ホールでは、現代のナイチンゲールが相談にあたりました。



最優秀賞 鈴木亀久男さんの「ほほえみ」

町長杯スポーツ大会、開幕！

5月30日、国見町長杯スポーツ大会開会式が行なわれ、8種目約600名の皆さんの参加を得ての熱戦が始まりました。今年度は町制施行50周年を記念しての開催です。

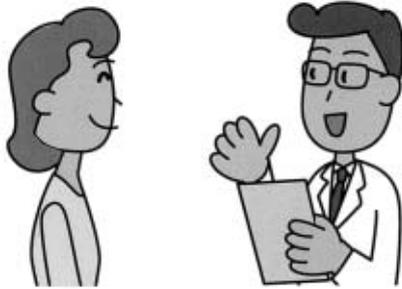


子宮がん・乳がん検診を 受けましょう!!



保健だより

保健福祉課 保健グループ ☎(585)2783
hoken@town.kunimi.fukushima.jp



	子宮がん検診	乳がん検診
対象	30歳以上の女性	30歳以上の女性 □ 30～39歳：視触診 □ 40歳以上偶数年齢：視触診+マンモグラフィー
場所	公立藤田総合病院 産婦人科外来	公立藤田総合病院 外科外来
期間	7/1～8/31 (8/16～8/20は除く)	7/1～10/29 (8/16～8/20は除く)

受診対象者には、受診票を個別に通知いたします。
春の健康管理世帯調査アンケートで町の検診を希望しなかった方で、新たに検診を希望する場合は保健福祉課 保健グループまでご連絡ください。
両検診とも土・日・祝日は除きます。

*** 育 児 教 室 ***

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
平成16年1月～2月生まれの幼児	8月5日(木)	午後1時30分～午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【実施内容】身長・体重測定、赤ちゃんふれあい体操、離乳食試食など
《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに！

*** 乳 児 健 診 ***

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
・3か月児(平成16年4月生まれ) ・9か月児(平成15年10月生まれ)	8月26日(木)	午後1時30分～午後2時	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに！

*** 3 歳 児 健 診 ***

該 当 児	実 施 日	受 付 時 間	会 場
平成13年2月1日～ 平成13年4月15日生まれの幼児	8月31日(火)	午後1時15分～午後1時45分	観月台文化センター 大研修室

【健診内容】内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを実施します。
心理判定員による相談・指導...子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
健診該当者には後日健診票を郵送します
《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに！

年に一度の 総点検

去る5月6日から25日までの延べ15日間にかけて総合検診が実施されました。受診者数は下記記載のとおりとなりました。

検診の受診結果が間もなく皆様のお手元に届くと思いますが、要精検・要医療の結果の方は、早めに医療機関での受診をお勧めいたします。

また、からだに異常を感じたら早めに医療機関へ行きましょう。自分のからは自分で守り、常に健康なからだでの生活を心がけたいものですね！

検診内容	結核 検診	基本健康 診査	肝 炎 検 査	前立腺 検 査	胃がん 検 診	骨粗鬆症 検 診	健康づくり 事 業
受診者数	2,883人	2,572人	222人	583人	1,234人	437人	281人

健康づくり事業とは18歳から39歳までの男女を対象とした基本健康診査です。



インフォメーション

募 集

国家公務員 種(税務)

仙台国税局では税務職員を募集しています。人事院が実施する国家公務員 種(税務)試験に合格された方の中から税務職員として採用します。

税務の仕事は、国の財源となつていてる税を安定的に確保し、国の繁栄と豊かな国民生活の維持・向上を支える重要な仕事で、働きがいのある職場です。

受験資格：昭和59年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方 試験日：平成16年9月5日(日) 申込期間：6月22日～29日 問い合わせ

人事院東北事務局
〒0222 221 2
仙台国税局人事第二課
〒0222 263 1
111

しあわせ金婚夫婦表彰

福島県老人クラブ連合会と福島民報社では、今年中に金婚式を迎える夫婦を表彰します。

該当者：昭和29年に結婚した夫婦及びそれ以前に結婚され届出していないため表彰を受賞していない夫婦 受付期間：6月30日まで 申込方法：各単位老人クラブ又は社会福祉協議会へ申し込んでください。

問い合わせ
国見町社会福祉協議会
〒585 3403

くらしに身近な

金融講座

金融広報中央委員会と都道府県金融広報委員会では、暮らしに役立つ身近な金融経済の知識を中立公正な立場から解説し、皆様の合理的で賢い家計運営や生活設計のお役に立てるよう、初心者を対象にした通信講座「くらしに身近な金融講座」を開講いたします。受

異文化体験教室

在住外国人と交流しながら海外協力を学ぼう

県北地方に住む小学5年生から中学3年生を対象に、異文化体験教室を開催します。在住外国人との交流を通じ、異文化に接することにより、国際的視野の育成を図るものです。

日 時...7月25日(日)
内 容...ふくしま青年海外協力隊の会主催の「地球体験キャラバンスペシャル」に参加。
参加資格...県北地方の小学5年生～中学3年生(45名)

応募締切...7月14日

参加料は無料です。
応募方法・詳細はお問い合わせ下さい。
応募・問い合わせ
福島地方広域行政事務組合 ☎521 - 8312

<http://www.abukuma17.fukushima.fukushima.jp/>

講料は無料ですのでぜひ応募下さい。

受講期間：平成16年10月～平成17年1月(4回、毎月テキストを送付) 申し込み方法：インターネット(HP: <http://www.saveinfo.or.jp/>)又は、郵便ハガキにて お名前(ふりがな) 年齢 職業 郵便番号 住所 電話番号を明記の上、〒103 8691 日本橋郵便局私書箱111号「くらしの身近

な金融講座」係へお申込み下さい。

問い合わせ
企画財政課企画財政グループ
〒585 2927

お知らせ

住宅金融公庫から

住宅金融公庫では、住宅ローンのご返済でお困りになった場合でも、安心して今後の返済を継続できるよう

に、返済相談を承っております。

また、お客様との相談により、返済期間の延長などお客様の状況に応じた返済方法の変更にも柔軟に対応しておりますので、住宅金融公庫又は現在のご返済中の金融機関まで、お気軽にご相談下さい。お問い合わせ
住宅金融公庫東北支店
〒0222 227 5
003

河川をきれいに

7月は河川愛護月間です

ふるさとの河川を守るため、町内を流れる河川を対象に、クリーンアップ作戦を展開します。クリーンアップ作戦は全国一斉に行なわれるもので、河川敷に捨てられたゴミや空き缶などを回収したり、雑草木の刈り払いを行なうものです。ご協力をお願いいたします。

クリーンアップ作戦 7月4日(日)

*後日、かいらんで詳しいことをお知らせします。
◆問い合わせ 建設課管理グループ ☎585-2972
 kensetsu@town.kumini.fukushima.jp



問い合わせ
 産業振興課産業振興グループ
 ☎585 2986

国税電子申告・納税システムがご利用いただけます

平成16年6月から全国で、国税電子申告・納税システム(eTax)の運用が開始されました。

このシステムは、わざわざ税務署等に出向くことなく申告や納税ができるシステムで、便利な点は主に次の4点のとおりです。
 月々の消費税の中間

申告や納税の手続

月々の源泉所得税の納税手続

法定調書の提出手続

申告書などの提出書類の作成事務

問い合わせ

福島税務署

☎534 3121

松くい虫防除

空中散布を行ないます

町では松くい虫による被害を防ぐために、ヘリコプターによる薬剤散布を行ないます。

散布地域 石母田横

向周辺の松林 泉田新

田集落周辺の松林 散布日・時間：6月23日

(水)午前5時頃から午前8時30分頃まで

散布日や散布時間は、天候によって変わる場合があります。

散布当日及び翌日までは散布区域内に立ち入らない

ください。散布区域内における山菜の採取については散布後4

週間は避けてください。散布区域の林道は通行止めに

なります。

問い合わせ

産業振興課産業振興グループ

☎585 2986

国民年金保険料免除制度があります

自営業者などの人は、自分で国民年金保険料

を納めなければなりません。しかし、収入が

少ないなどの理由で保険料を納められない人のために、免除制度が

あります。

免除と未納では大きな違いがありますので、

保険料を未納のままにしないことが大切です。

免除制度には、全額免除と、半額免除があり、免除を受けた期間の将来の年金額については、納めた場合に比べて、全額免除の場合は3分の1、半額免除の場合は3分の2で計算されます。

また免除を受けた過去の期間の保険料は、10年前までならさかのぼって納めることもできます。

申請は7月から受付

けますので、年金手帳、印かんを持参し役場住民生活課へお出しください。

お問い合わせ

住民生活課 国民年金グループ

☎585 2785

結婚おめでとう

十文字 了さん 泉田中

梅谷沙奈江さん

秋場 克彦さん 宮町北

井上 千恵さん

誕生おめでとう

お子さん 保護者

佐藤菜々香さん 俊英さん

遠藤 優輝さん 正彦さん

菅井 剣志さん 和宏さん

佐藤真沙斗さん 一紀さん

赤間 悠斗さん 秀雄さん

高橋 勇輝さん 宗彦さん

安藤 和希さん 真司さん

吉田 真彩さん 勝彦さん

鈴木 秀さん 孝治さん

おくり出し上げます

安田 フサさん(77) 滝山

須田 恒吉さん(80) 町東

蓬田 ゆりさん(98) 第9

菊地 久七さん(90) 第12

松浦 竹志さん(77) 光明寺

宮崎 ナツさん(83) 泉田上

高橋ヨシノさん(86) 第11

美香子さん(滝山)

靖子さん(鳥取)

洋子さん(徳江北)

真知子さん(第4)

トヨ子さん(大木戸)

望さん(源宗山東)

亜希さん(藤田光陽)

かおりさん(第4)

文子さん(川内)

(5月末日までに、当町窓口で受付した方で、住所を有する方を掲載しました。)

掲載を希望されない方は、届け出の際にお申し出下さい。

5日	松浦 輝夫さん
	中山 恭子さん
15日	鈴木 正夫さん
	村上 昌子さん
23日	佐藤 正雄さん
	佐藤 広美さん
場所	役場(2階)相談室
時間	午前9時~正午

平成16年5月1日現在	
人口 10,889人(-4)	
男	5,229人(-9)
女	5,660人(+5)
出生	1人
死亡	10人
転入	37人
転出	32人
世帯	3,236世帯

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 (585)2676 FAX(585)2707
 shogai@town.kunimi.fukushima.jp

「生き生きの種まき」

各学級が開講しました

◆ くにみ女性教室 ◆
 心豊かで健康に生きるため教養や趣味を身につけることを目的として四十名の学級生でスタートしました。五月十二日、開講式が行なわれ、合併に向けて私達のふるさとを再確認したいと学級生の要望により式終了後の学習会では、菊池利雄先生から「国見町の歴史」と題してご講話いただきました。私達の先祖は開拓者として播磨から来た話しや平安時代に阿津賀志山が舞



台となった奥州合戦で藤原氏が築いた防塁や町内に点在する史跡等をスライドで紹介していただきました。今年、学級生が立案した十三回の全体学習と「国

行事のお知らせ

《6月》

- 22日(火) 成人学級(県議会傍聴)
- 23日(水) 阿津賀志学級 陶芸グループ
くにみ女性教室(書道グループ)
- 24日(木) 阿津賀志学級 和紙工芸グループ
- 25日(金) 子育て教室(みんなお友達になろう)
- 26日(土) 少年仲間づくり(高齢者とふれあう)
- 28日(月) 阿津賀志学級 草花を育てよう
- 30日(水) 阿津賀志学級 陶芸グループ
くにみ女性教室(書道グループ)

《7月》

- 1日(木) 阿津賀志学級 和紙工芸グループ
子ども移動図書館(森江野小)
- 2日(金) 成人学級(くらしと税のはなし)
子ども移動図書館(藤田1年)
- 5日(月) 休館日
- 6日(火) 二学級合同学習会
(消費者問題について)
子ども移動図書館(大枝小)
- 7日(水) 子育て教室(つくってあそぼう)
阿津賀志学級 陶芸グループ
くにみ女性教室(書道グループ)
子ども移動図書館(大木戸小)
- 9日(金) 子ども移動図書館(藤田2年)
- 10日(土) 少年仲間づくり教室
(キャンプを理解)
- 13日(火) 子ども移動図書館(小坂小)
- 14日(水) 阿津賀志学級 陶芸グループ
くにみ女性教室(書道グループ)
子ども移動図書館(藤田3年)
- 20日(火) 阿津賀志学級 書道グループ
- 21日(水) 阿津賀志学級 陶芸グループ
- 23日(金) 子育て教室(愛情たっぷりおやつ)
成人学級(太極拳)
- 27日(火)~29日(木)
少年仲間づくり教室(キャンプ)

見夢音頭を踊ろう」「実用的な書道」「折り紙」「スポーツ民踊」の趣味のグループ学習を通して学級生同士が親睦を深めながらさらに自分自身を磨き上げることができればと考えております。

◆ 成人学級 ◆

五月十四日の開講式は、学級生五十名中三十四名が参加して、孫のしつけが重要であるという家庭教育の今日的な課題を話された教育長のあいさつの後、今年度の年間計画について担任から説明がありました。

その後、元県北中学校長の斎藤一哉先生から「生涯学習の楽しみ」という演題



で講演を拝聴しました。まず、県北中学校長として四年間勤務したが生徒から長髪を要望され生徒会で真剣に討論したことがある。生徒を信頼して欲しいという願いをうけて教師と生徒が一体となり教育活動を展開したことが思い出として

「六十歳であろうと十六歳であろうと人の胸には：人生への興味の歓喜がある。二十歳であろうと人は老いる。八十歳であろうと人は青春にして己む。」

残っているという話から、生涯八十歳九十歳の時代に「心豊かな自由人になるために自分の宝物として、人々物に対して感謝する」「思いやり的心」「がんばる気持ち」「健康で生きる」ことを大切にしてほしい。そして脳を絶えず働かせるために「話す」「笑う」「歌う」ようにしよう。そして最後にサムエル・ウルマンの詩「青春」を朗読して終了しました。

観月台 文化情報

親子映画館 「ファインディング・ニモ」



《と き》平成16年7月3日(土)
午前10時30分～
《入場料》300円(小学生以上)

問い合わせ

生涯学習課 (585)2676



◆ 子育て教室 ◆
子育て教室は「共に学び、共に育ち合う教室」を motto にスタートしました。
五月十七日の開講式では、教育長のあいさつにじつと耳を傾けうなづく受講生、又「楽しく活動しながら親子共々成長したい」との小林委員長の力強いあいさつにスタッフ一同「やる気」をいただきました。
式後に行なわれた第一回目の活動は、人形劇鑑賞でしたが、0歳児も目を大きく見開いてじつと見つめていました。「人形劇サークル



エブロン」の皆さんの協力で、幼児から大人まで楽しむことができました。
第二回目は、ファミリー活動で五月三十日に、さつま芋の苗を植えました。当日は、快晴で気温はぐんぐん上がり、真夏のような天気でしたが、高橋永治様のご指導で、一本一本丁寧に植えました。お父さんたちは「パパの出演」とあつて、大粒の汗を流しながら活躍していました。
秋の収穫が楽しみです。人間関係の希薄化が問題視されている今日だからこそこのような活動を積極的に取り入れていこうと思います。

◆ 少年仲間づくり教室 ◆
少年仲間づくり教室は、町内の各小学校四、六年生を対象に、学校や学年が違いう仲間がともに学習すること、心身ともに健全な児童を育成することを目的に開催しています。
開講式は五月二十二日に児童二十四名が出席して行われました。堀江通藤田小学校長から励ましのことばのあと、キャンプ、創作活動など十回の学習計画について説明を聞きました。
式のあとは、早く友達になろうと、いろいろなゲームをして楽しく交流できました。二月まで仲良く楽しく活動しましょう。



インディアカ教室

「インディアカって何?」と思われる方、どうぞ教室においでください。楽しさの秘密、教えます。

- ・日時 8月7日(土)・8日(日)
午前9時30分～午前11時30分
- ・内容 インディアカの基礎、ゲーム
- ・場所 上野台体育館
- ・対象 児童、生徒、一般(国見町在住又は在勤の方)
年齢、性別は問いません。
- ・定員 30人程度
- ・講師 斎藤朋像先生(県インディアカ協会)
- ・申込み 一般の方は7月27日まで生涯学習課へ(電話での申込可)。
小中学生は7月15日まで担任の先生へ。

募集

小中学生のための バレーボール教室

小中学生を対象としたバレーボール教室です。夏休み中に楽しさを体験。

- ・日時 7月31日(土)・8月1日(日)
午前9時～午前11時30分
- ・内容 バレーボールの基礎、応用、ゲーム
- ・場所 上野台体育館
- ・対象 小学1年生～中学3年生
(性別は問いません)
- ・定員 30人程度
- ・講師 宍戸憲一先生(国見バレーボール少年団)
- ・申込み 7月15日まで担任の先生、又は生涯学習課へ(電話での申込可)

プールは 7月10日から

・期間 7月10日～8月22日
(ナイターは7月17日～8月15日)

・時間 9:00～11:30
13:00～15:00
15:30～17:30
18:30～20:30
(ナイター期間のみ)





58区画分譲中

国見町企画財政課

kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

☎ **585-2927**

支払条件大幅緩和

契約時に1割、残りは3年以内の分割納入が可能に!

借入れによる一括支払の場合は3年間の利子補給制度新設

(1千万円を限度に、2%について3年間利子補給)

- POINT ① 上・下水道完備
- POINT ② お求めやすい坪10.2万円から
- POINT ③ 74坪~139坪のゆとりの立地
- POINT ④ 段差のない車道と歩道
- POINT ⑤ 憩いの緑地公園4カ所
- POINT ⑥ 恵まれた立地条件 国見IC藤田駅まで数分

現在五十八区画があり、先着順に要望区画が選択できます。建築期間の制限は無く、将来予定される子供さん等のためにも購入いただけます。この機会にも是非現地をご覧ください。詳細は下記へお問い合わせください。現地案内も随時行っておりますので、お気軽に連絡ください。

平成十一年度に一六二区画の分譲開始以来、毎年着実に販売を進め、既に一〇四区画を分譲、残り五十八区画となりました。厳しい経済状況のもと、緩やかながら着実なる前進が図られているのは、国見ニュータウンの恵まれた環境と安心によるものと考えられます。既に八十世帯二六〇人を超える方々が移住されており、半数以上が国見に移り住まれた方で、定住化構想も前進しております。「国見町が国土交通省の補助のもと、しっかりと造ったものだから、安心さらに格安」このことを大切に、既に入居されている方をはじめ多くの皆様に信頼・支援されるよう努めてまいります。

着実なる前進 安心确实の分譲地



国見ニュータウン

2100 SOYINK 国見町 発行

編集発行
国見町

〒969-1792
福島県伊達郡国見町大字
藤田字一丁田一2の1

TEL 024-585-2211
FAX 024-585-2211
E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp
URL www.town.kunimi.fukushima.jp

「うみのかみのりゅうを
あやつるあやつりびと」
2年 佐藤 航平



「くもがぐるぐるやみのつき」
2年 渡邊 真帆



森江野小学校
森江野 小学 校

「うちゅうヘレツッゴ」
2年 六戸 天聖

いっしょにまいたち